

委員会等の会議録

1 会議名	愛南町一本松地域審議会	
2 議題	(1) 新町建設計画の進捗状況について (2) その他	
3 開催日時	令和7年2月28日(金) 10時00分から11時15分まで	
4 開催場所	一本松山村開発センター 1階 大ホール	
5 傍聴者数	0人	
出席者		
6 委員氏名	山本 信江、山本 清人、門田 恵美子、赤岡 政典 田原 喜利恵、藤田 真美、保田 和文	
7 担当所属	所属名	企画財政課 政策推進室
	担当職員 (職・氏名)	企画財政課長 清水 雅人 政策推進室長 桑原 真也 主幹 好岡 英樹
8 その他の 出席職員	所属名	一本松支所
	出席職員 (職・氏名)	町長 中村 維伯 副町長 木原 荘二 支所長 入江 昌晃 主幹 中松 勝二
議事内容(次ページから)		

発言者	発言内容
	(開会)
山本会長	議題(1)「新町建設計画の進捗状況」について説明をお願いします。
好岡主幹	(新町建設計画の進捗状況について説明)
山本会長	質疑等ありませんか。
全員	(なし)
山本会長	議題(2)「その他」について事務局から説明をお願いします。
好岡主幹	<p>町の政策を定める最上位の計画で、町民、事業者及び行政がそれぞれ果たすべき役割と責任を分担して、総合的かつ計画的にまちづくりに取り組んでいくための指針となる、第3次愛南町総合計画というものがあります。</p> <p>この第3次愛南町総合計画は、基本構想と基本計画で構成されており、町の将来像とまちづくりの状況を明らかにするものです。</p> <p>基本構想の期間は、令和4年度から令和11年度までの8年間です。</p> <p>基本計画は、基本構想を実現するための政策、施策の目指す姿、目的を明らかにするとともに、施策に貢献する基本事業などを定めるもので、期間は、令和4年度から令和7年度までの前期基本計画と、令和8年度から令和11年度までの後期基本計画に分かれます。</p> <p>来年度が、令和8年度から令和11年度までの後期基本計画の策定の年となっています。この基本構想自体を変えることはないのですが、令和8年度からの後期基本計画は、全体的に前期の計画をベースとして、その中で、特にこの4年間を通して力を入れていく内容などを加味して策定していきます。</p> <p>町長の公約もその一つです。</p> <p>そこで皆様にお願ひがあります。この場をお借りし、皆様から、これからの愛南町について特にこんなことに力を入れてほしい、といった御意見をお聞かせください。</p> <p>御意見をいただいたからといって必ず計画に入るものではあ</p>

	<p>りませんが、参考にさせていただきたいと思っていますので、率直な御意見をお願いします。</p>
山本会長	<p>何か御意見はありませんか。</p>
田原委員	<p>合併から20年が経過して、人口は減少していますが、放課後児童クラブや介護などの支援は充実して、本当に様々な補助制度があり、有り難いと思っています。</p> <p>人口が減っていく中、様々な施設、下水道や水道などの維持管理が財政面など難しいと思うのですが、どうでしょうか。</p> <p>また、愛南町のB&Gの施設・職員の方は、非常に素晴らしいので、健康増進のため、もっと活用できれば良いと思います。</p>
中村町長	<p>人口が減少している中、様々な施設の維持管理について、例えば水道管などは、更新はしていますが、まだまだ追いついていないのが現状です。</p> <p>順次、耐震化もしていますが、既に水道の事業自体が赤字で、一般財源から補填をしながら事業を実施しています。</p> <p>値上げを考える際は、よろしくをお願いします。</p> <p>B&Gは20年連続で、全国で5か所だけの特Aの評価を受けています。愛南町が様々な施設整備などをお願いした場合、本当に優先してもらえます。</p> <p>B&Gが何のためにあるかということ、やはり皆さんの健康維持につなげるためです。歩く健康寿命の延伸を公約に掲げて、ウォーキングのアプリの件も、私も少し調べて、愛南町でも取り組むことができるなら、取り組んでいきたいと思っています。</p>
木原副町長	<p>行政としては、全体的に整備、維持管理をしていかないといけません。コンパクトシティのように皆に集まってくださいというわけにいかないなので、あまねく整備、維持管理をしていかなといけないと思っています。</p> <p>町にとって有り難いことが、愛南町は、ふるさと納税が非常に好調で、今年度も26億円、恐らく県下の3、4位ぐらいに入っています。町では、ダントツです。</p> <p>それで自由に使える財源が、恐らく約10億円ぐらいです。</p> <p>これにより、いろいろなサービス、町独自の政策が可能となっています。例えば、保育所副食費や学校給食費の無償化、更に新入学児童の通学用カバンの配布、また今回新たに中学生に</p>

<p>桑原室長</p>	<p>も通学用カバンの購入補助等、小学生、中学生、高校生に3万円、入学する時に更に5万円を支払う就学応援金、高齢者には、タクシーの助成なども実施できているので、しばらく続けてくれることを期待しています。</p> <p>財源不足に回さないといけない状況もありますが、新たな施策の展開ができるのも、ふるさと納税の恩恵が大きく、それを維持できるよう返礼品等、御協力いただける方、是非、よろしくお願いします。</p> <p>補足させていただくと、耐震化率は、令和5年度末で32%です。40年以上経過している水道管については、約3割の状態です。全国的にも同じような状況です。</p> <p>先ほど、町長が言われたように、水道は、本来水道料金で賄う必要があり、一般財源からの補填は、特別なことです。他の市町も同じところもあります、なかなか手を付けられない部分もあると思います。</p> <p>また、耐震という方法についてですが、水道管の前に、配水地などの耐震はどうなのかという問題もあります。</p> <p>ダムから浄水場、浄水場から一本松の配水地、配水地から皆さんの家に行く最後のところを確保しようとしても、その前が駄目であれば結局何も機能しないというような形です。</p> <p>過去からずっとしてきていますが、配水地に、地震が起きたら外には流れないように勝手に遮断されるような機能をつくるなど、いろいろ今までもしています。</p> <p>これからも、最悪の場合は配水地まで皆さんに水を取りに来てもらう、もしくはその配水地で水を確保しているので、そこで汲んで給水車などで皆さんに配るという体制も含めて考えていく必要性があります。</p> <p>事前に水道課に聞いてきたのですが、計画を持ってこれからも整備を進めていく中で、財政面はもちろん、人口減によるダウンサイジングも含め検討していきたいというように意見をいただいています。</p>
<p>赤岡委員</p>	<p>水道の耐震化と合わせて、漏水調査もしていますか。</p>
<p>桑原室長</p>	<p>実施しています。</p>
<p>赤岡委員</p>	<p>まずは、古くなったら漏水していくので、その対策を含めて</p>

	<p>耐震化を進めていただけると安心です。財源の問題もあるのでなかなか難しいと思いますがよろしくお願いします。</p>
<p>桑原室長</p>	<p>愛南町全体で水道管が約 370 キロ(メートル)です。</p>
<p>木原副町長</p>	<p>先ほど数字をお伝えした就学応援金について訂正です。 高校生まで一人 3 万円とお伝えしましたが、高校生まで一人 2 万円で、小学校に入学される子供がいれば 3 万円、中学生入学の生徒には 4 万、高校生の入学には更に加算があります。年間 4,000 万円ぐらいの費用を町が独自に負担して実施している子育て支援です。 以前からある出産子育て応援金は、第 1 子に 10 万円、第 2 子に 20 万円、第 3 子に 30 万円あります。 ほかに給食費の無償化など、町は、子育て支援に力を入れています。それでも年間出生率は低いです。</p>
<p>中村町長</p>	<p>対外的にも PR していく必要があると思います。 現在、出生数が年間 50 人くらいです。 この 50 人が 15 年後に全員南宇和高校に行っても 50 人です。その内数割が、町外に出ていくと更に少なくなります。 そこで(生徒を)少しでも増やすよう、全国募集ができるよう、教育委員会が進めています。 高校がなくなると、ここに住んでいる若い世代が全員町外へ通うことになってしまいます。</p>
<p>田原委員</p>	<p>南宇和高校は、今、叶夢センターを設置し、地域おこし協力隊の方を配置していただいている、すばらしいと思います。</p>
<p>中村町長</p>	<p>南宇和高校のクラスそのものも減っていて、進学に特化したクラスを作るのは厳しい状態になっていますので、進学に意欲のある子供たちをバックアップできるよう叶夢センターを整備しています。 叶夢センターでは、勉強のバックアップもしますし、もう少し余裕ができれば、例えば就職する場合でも、大学進学と同様にバックアップします。例えば自己推薦する際に、面接まで想定して自己申告書を記載するような指導をしっかり受けることによって、面接での対応が大きく違ってくると思います。 今、結婚する人が少ないように思うので、婚活にも手を付け</p>

<p>桑原室長</p>	<p>ないといけないのかなと感じています。新婚世帯への支援もたくさんあります。</p> <p>新婚世帯への助成については、愛媛県も一緒になってとても充実しています。</p> <p>結婚すると、2年間、家賃、家を建てる費用、引っ越し費用などについて60万円まで補助金として出ます。更に省エネ家電等購入費として20万円出ますので、合わせて80万円です。</p> <p>子供を増やしたいという愛媛県との関係もあって、家賃等の費用に関する上限60万円というのは、夫婦ともに29歳以下の場合になりますが、29歳を超えていても、39歳以下であれば30万円はもらえます。</p> <p>また、町が企画するイベントの中で、結び付いた夫婦については、新婚旅行費について20万までの補助金もありますので、是非、皆さんどんどん外に広めていただけたらと思います。</p>
<p>門田委員</p>	<p>最近高齢化を感じるのが、以前は、ボランティアで花植えをしていた老人会がやめ、花壇だった所にコンクリートを打たれ寂しく思います。</p> <p>小学生は喜んで花植えをしてくれています。</p> <p>以前は、宿毛から来る人が、一本松は花が多いと言ってきていたのですが、最近は少なくなって寂しくなりました。</p>
<p>木原副町長</p>	<p>最近はやっぱり維持管理などが厳しいですね。</p> <p>除草が大変とはいえ、一本松は、「夢と花咲く県境の町」というキャッチコピーで花植えの先進地でしたから、殺風景になると寂しいですね。</p>
<p>山本委員</p>	<p>学校にも花壇があって、生徒だけでは管理が難しいので、地域の人に管理の依頼がありました。地域としても小学生、中学生との交流が少ないので、子供と一緒に活動することを喜んでもらえています。</p>
<p>桑原室長</p>	<p>少子化の影響はあって、花壇の維持管理など、学校の掃除の時間だけでは追いつかない状況です。</p> <p>少子化で、規模に対して追いつかない状態で、できる限りそのフォローもしています。例えば、小学生は力があまりないので、ハンディのコードレス掃除機の購入などいろいろな要望</p>

	<p>があり、その中で対応している状態です。</p> <p>グラウンドの草の管理や、その他の部分でも、限界に近い状態です。</p> <p>先ほど、山本委員が言われたような地域の方々に御協力いただいていることに、まず感謝しています。その辺りの状況は御理解いただいた中でできる範囲ですが、検討していくことは必要かなと思います。</p>
山本委員	<p>いつも道をきれいにしてもらい、有り難いと思います。</p> <p>また、大きい愛南バスが定期的に運行してくれていますが、利用者が少ないので、小さい車でも続けていただけると地域の人が助かるのでお願いします。</p>
木原副町長	<p>一本松の愛南バスは、マイクロバスを購入した時に、一本松用にとあけぼのカラーのピンク色のバスを用意したのですが、そのバスがほかの路線を走っているの、それだけ利用者が少ないのでしょうか。</p>
山本委員	<p>少ないのではないのでしょうか。</p>
木原副町長	<p>今までの2路線を1路線に再編しましたし、町長も力を入れています。</p> <p>更なる延伸というのは、タクシー業界との関係があります。バスが走るとタクシーの利用者が減るので、そこはお互いが良い関係で、使えることがあれば利用していただければ助かります。</p>
中村町長	<p>先日、宇和島自動車のタクシー部門と話をしました。バスが入らない部分についてタクシーに頑張ってもらうことが難しくなっています。</p> <p>愛南バスを延伸すると従業員を減らさないといけない、従業員を減らすと電話があったときにお断りするようになり、非常に難しい状況だそうです。</p> <p>調整しながらやっていきたいと思います。</p>
木原副町長	<p>デマンドというのは、究極はタクシーがデマンドで、必要なときに電話をかけたら来てくれます。</p> <p>タクシー業界が何とか継続して経営してくれているので、町</p>

	<p>がデマンド方式をするということは、かなり厳しいです。</p> <p>タクシー業界の民業圧迫にならないように、高齢者タクシー券を更に拡充して、利用しやすいように考えました。</p>
中村町長	<p>ライドシェアについては、県外で聞いたのですが非常に難しいらしいです。全ての分野で人材不足だそうです。</p>
赤岡委員	<p>令和5年度に、一本松地域における公共施設の在り方を考えるワークショップを開催してもらいましたが、その結果が分かりましたら教えてください。</p>
入江支所長	<p>令和5年度にワークショップを開催し、令和6年度から動こうとしており、中村町長に代わって、今後のグランドデザインを作るかどうかの検討協議の場を持ちました。</p> <p>中村町長も、グランドデザインを作っていこうということで、議会でも答弁がありました。まずは一本松病院の方針を最優先課題と捉え、そちらを進めていく必要があります。</p> <p>今は病院に、規模の関係など情報収集をしている段階です。</p>
木原副町長	<p>お知恵を拝借させていただければと思います。</p>
中村町長	<p>先日、愛媛大学医学部との意見交換会があり、どこも(医師の)派遣をお願いしていて、本当に難しいと感じました。</p>
木原副町長	<p>話を進める一番の方法として、一本松病院の新たな方針の話を持っていけば、それを核として話ができるのではないかと思います。</p>
山本会長	<p>私は、消防団の隊長を勤めさせていただいているのですが、消火栓が少ないように感じます。</p> <p>水利が少なすぎて、消防団が放水していても消防署が来ると水利を渡さないといけません。何か良い方法はないかと思っています。ため池と川はあるのですが、川の水も少ないです。</p>
桑原室長	<p>火事が最近減っているのは、体調を始め消防団員の皆さんのおかげだと思っています。ありがとうございます。</p> <p>そういった中で、消火栓が少ないという御意見を、消防署に伝えた上で、今後の方向性や、ほかの地域との兼ね合いもあり</p>

入江支所長	<p>ますが、検討してもらうようにこちらから伝えるようにします。</p> <p>定期的に水道管が布設替されるので、そこに合わせて、少ない所に消火栓を布設すれば良いと思います。</p> <p>消防署と水道課は連携が必要だと思います。</p>
保田委員	<p>学校の子供が少なくなっているということで、廃校や合併が多くなっていると思います。廃校になった学校はどうなっているのか教えていただけないでしょうか。</p> <p>一本松中学校には、すごく良い望遠鏡があると聞いたのですが、何か活用すれば良いのではないかなと思います。</p>
中村町長	<p>廃校になったときは、まず地域に投げ掛けて、地域としてどのように使いたいかということを確認します。</p> <p>地域の希望がない場合には、次に町内、その次に企業ですが、まずはその地域に投げ掛けをします。</p> <p>ほかの公共施設等で使う予定があれば別ですが、愛南町の学校は、意外と廃校後に何かに使っています。</p> <p>幼稚園とかもそうですけど、南水研など、そんな形で、使えるところ、最初はまず地元のほうで、お願いしたいと思います。</p>
山本課長	<p>その他質疑等はありませんか。</p>
全委員	<p>(なし)</p> <p>(閉会)</p>